

# 株式会社 西京銀行

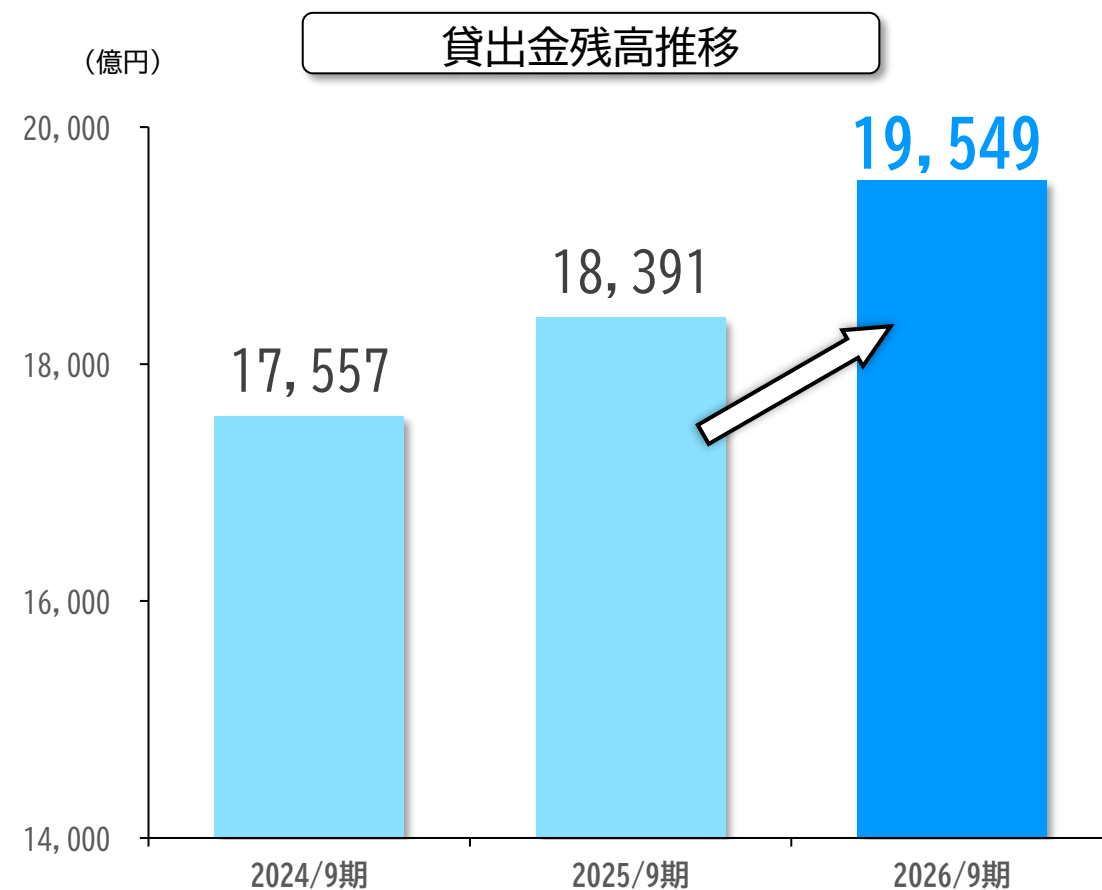
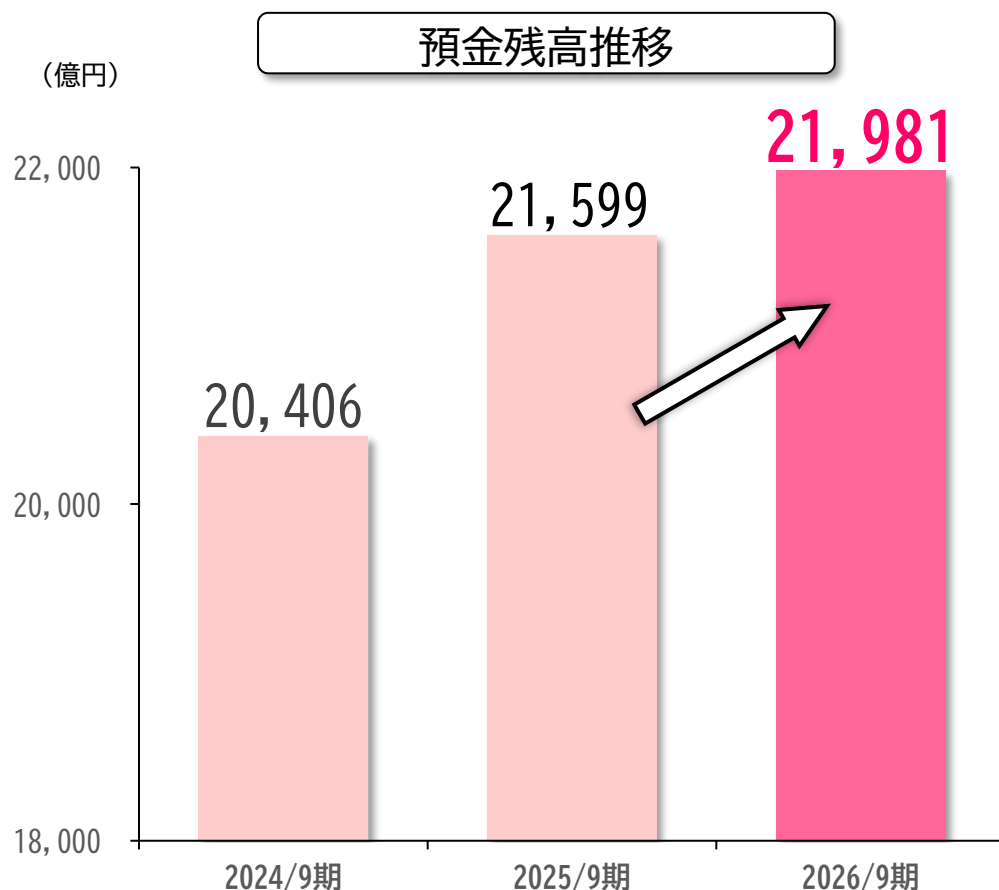
2027年3月期 第2四半期 決算報告

# 2027年3月期 第2四半期 業績ハイライト（単体）

- 預金残高前年同期比**381億円増加** 貸出金残高前年同期比**1,158億円増加**
- 預金残高、貸出金残高ともに **過去最高残高を更新**
- 中間純利益は前年同期比 **8億円増加** **5期連続過去最高益を更新**

# 預金・貸出金残高推移 ～ 過去最高残高を更新！

- 預金残高は、8月に発売した個人のお客さま向け「プラチナ定期預金」や、法人のお客さま向け「プレミアム普通預金」が大変ご好評いただき、前年同期比381億円増加。過去最高残高を更新。
- 貸出金残高は、引き続き、地元事業者さま向けの貸出や、個人のお客さまの住宅取得ニーズに積極的に対応した結果、前年同期比1,158億円増加。過去最高残高を更新。



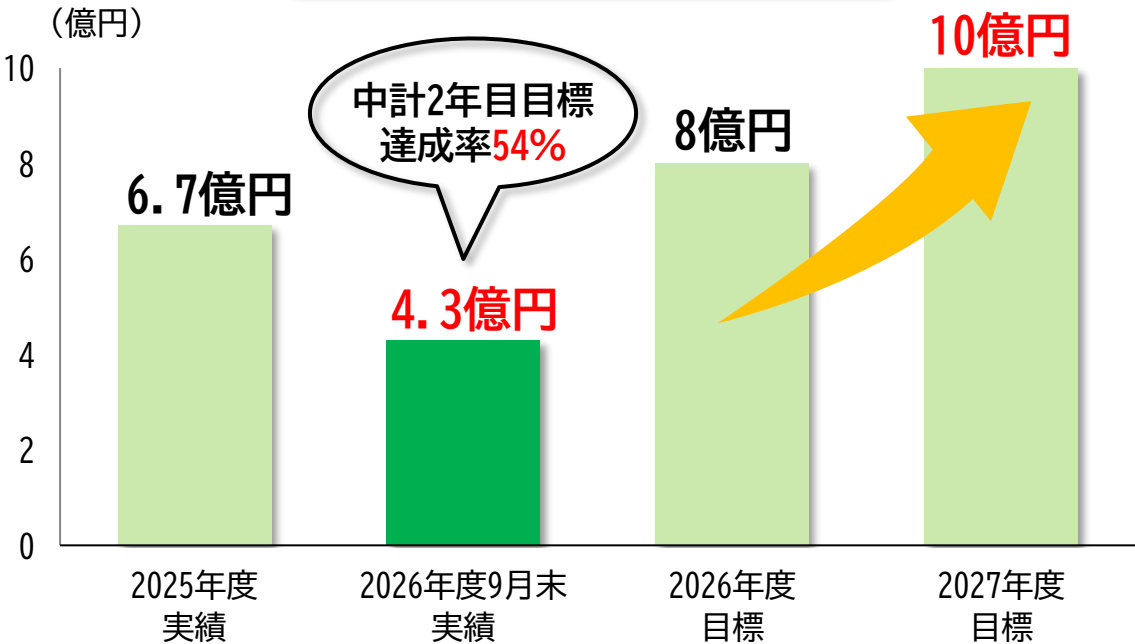
# 中期経営計画の進捗状況



## ～コンセプト “地域のシンクタンクになる！”

- 中計では、コンセプトに“地域のシンクタンクになる！”を掲げ、地元事業者さまの経営課題解決に向けたコンサル機能の拡充を推進し、「年間コンサルティング収益10億円以上」を目指している。
- コンサルティング収益は、中計2年目の目標8億円に対し、2026年9月末の実績は4.3億円、進捗率54%と順調に推移。
- 設備投資や賃上げ促進に資する補助金活用支援などの経営戦略コンサルや、今年6月に開始したAIエージェント導入支援を含むDX・ITコンサルが堅調に推移。また、女性活躍推進認定(プラチナえるぼし)等の取得支援をはじめとする人財・人事コンサルも好評で、人財定着や採用力強化に向けたニーズが広がっている。

コンサル収益の推移



コンサルメニュー別の実績

(単位：百万円)

| 2026年度上期           | 手数料実績 |
|--------------------|-------|
| 不動産コンサル            | 130   |
| 経営戦略コンサル           | 90    |
| DX・ITコンサル          | 80    |
| 人財・人事コンサル          | 50    |
| 経理・会計・勤怠事務フル代行コンサル | 40    |
| 事業承継コンサル           | 20    |
| インドネシア進出支援コンサル     | 20    |
| 計                  | 430   |

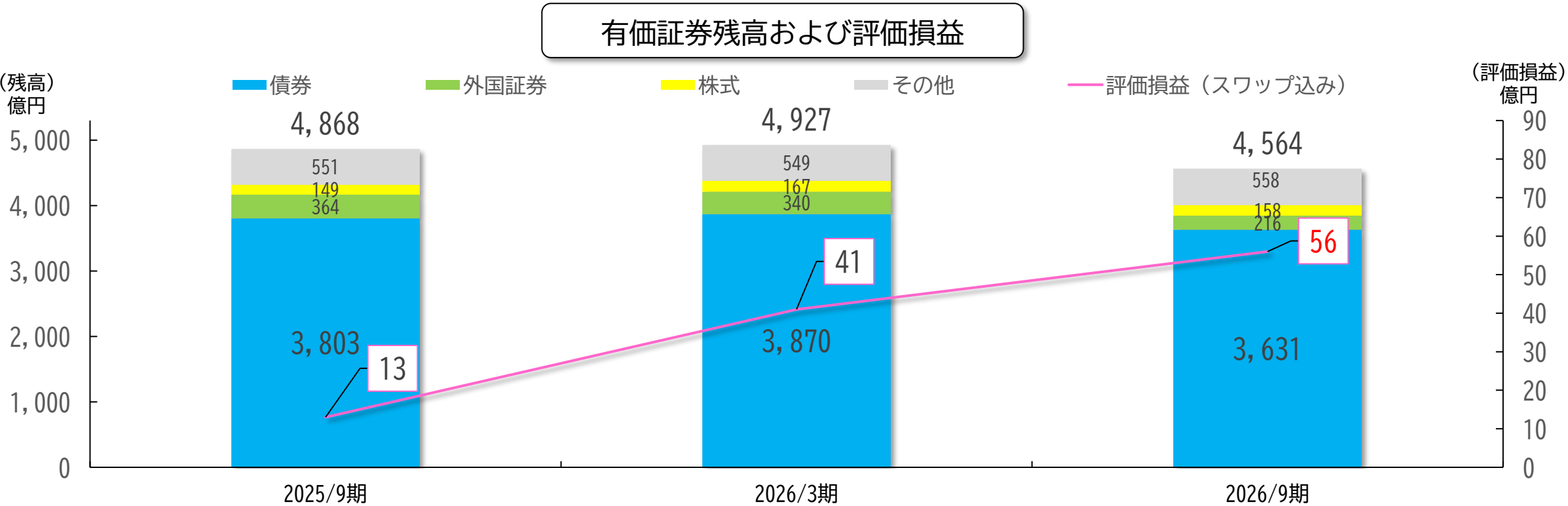
- 引き続き地元向けの積極的な貸出推進やコンサル収益の積み上げ、インカム重視の有価証券運用等により、5期連続の増収。
- 増収効果に加え、AI活用等によるIT・DX化を通じた業務効率化により、経常利益、当期純利益ともに5期連続で過去最高益を更新。

(単位:百万円)

|       | 2024/9期 | 2025/9期 | 2026/9期        | 前年比   |
|-------|---------|---------|----------------|-------|
| 経常収益  | 18,146  | 21,337  | 25,644         | 4,306 |
| 経常利益  | 5,471   | 6,026   | 過去最高益<br>7,134 | 1,107 |
| 当期純利益 | 3,705   | 4,030   | 過去最高益<br>4,839 | 808   |

増収増益 (5期連続)

- 2026年9月期は、国内の政策金利引上げに伴う金利上昇局面においても、低利回り債券の売却等を果敢に進め、ポートフォリオの改善に努めた結果、2026年9月期の評価損益はプラス56億円となった。
- 引き続き、金利変動リスクに備え、修正デュレーションにも留意した運用を行う。



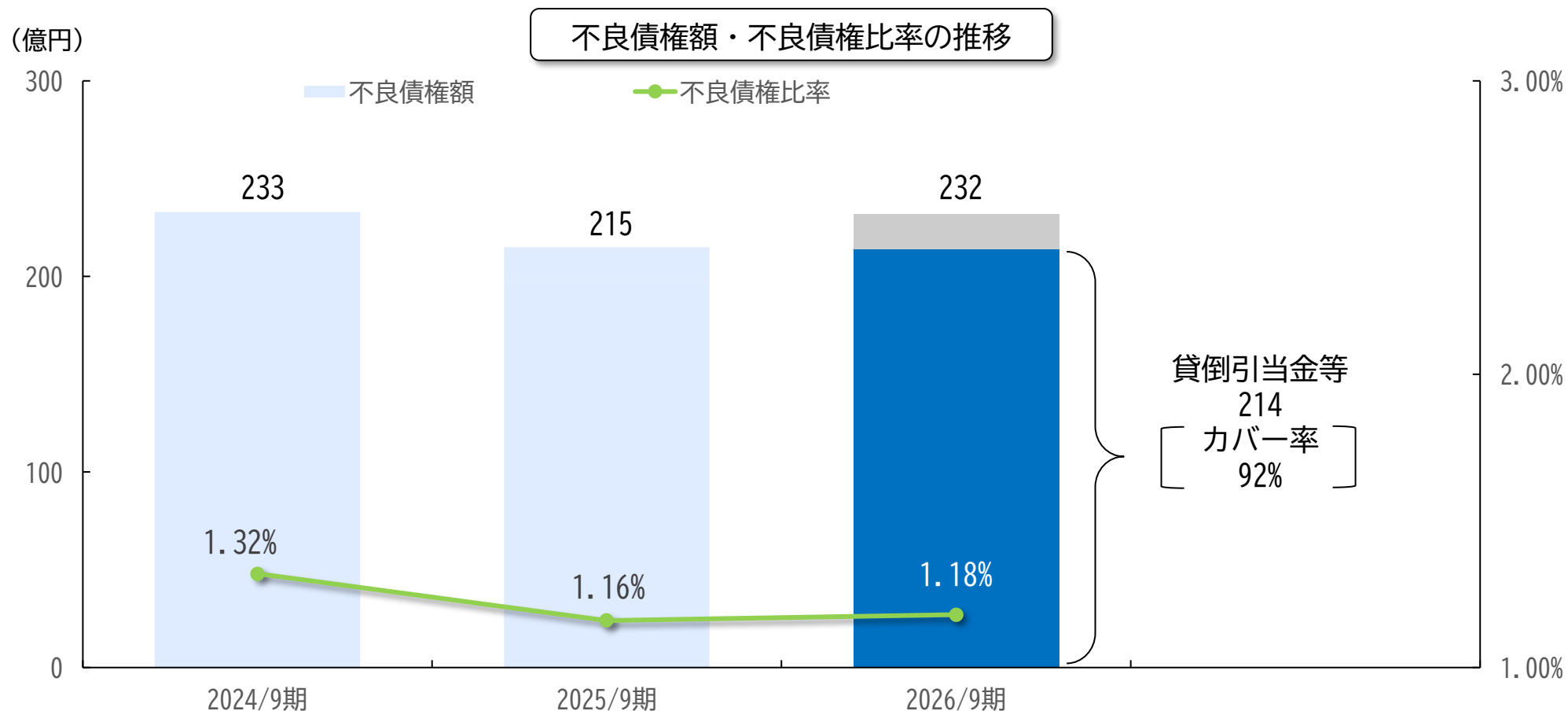
修正デュレーション\* (債券)

| 2025/9期 | 2026/3期 | 2026/9期 |
|---------|---------|---------|
| 1.9年    | 2.0年    | 2.2年    |

\* 修正デュレーションとは、デュレーション（債券に投資した資金の平均回収期間）を債券の利回りで除した期間を表し、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すリスク管理上の指標のこと。

# 不良債権の状況（金融再生法開示債権）

- 県内の景気は、全体的に緩やかな回復傾向にあるものの、中東情勢や国際金融市場の動向については、引き続き注視することが必要な情勢。
- こうした環境下、当行では、経営課題の解決や事業価値向上に向けたコンサルティングを通じた伴走型金融サービスの提供や、小口分散を意識した融資運営により、不良債権比率は引き続き低水準を維持。



地域課題の解決に向けた取り組み  
～ “地域のシンクタンクになる！” ～

## ①法人向けプレミアム普通預金

- 機動性と安定性を兼ね備えた決済性預金の有効活用最適。ハイブリッド型預金商品。

法人限定 プレミアム普通預金

普通預金でこの金利！

金利 年 **1.0** % (税引前)  
(税引後 年0.846%)

定期預金並みの金利水準 × どなたでも完全無条件

## ②個人向けプラチナ定期預金

- 長期的な資産形成ニーズにお応えする預金商品。10年だからこそ実感できる複利効果!!

募集総額 300億円

プラチナ定期預金

取扱期間 2026年10月1日(木) ▶ 2026年12月30日(水)

募集総額300億円に到達次第、取り扱いを終了します\*

※うち、さいきょうスマホバンク募集総額100億円

預入期間 10年

年 **3.0** % [税引前]

## ③個人向けプレミアム普通預金

- いつでも使える安心感と、しっかり増やす楽しみを両立する預金商品。

10月26日 取扱開始!

個人のお客さま専用

預けて、貯まる「普通預金」!

プレミアム普通預金

年 **0.9** % [税引前]  
(税引後 年 0.717%)

魅力的な金利

個人のお客さまなら誰でも完全無条件

普通預金だから出し入れ自由!

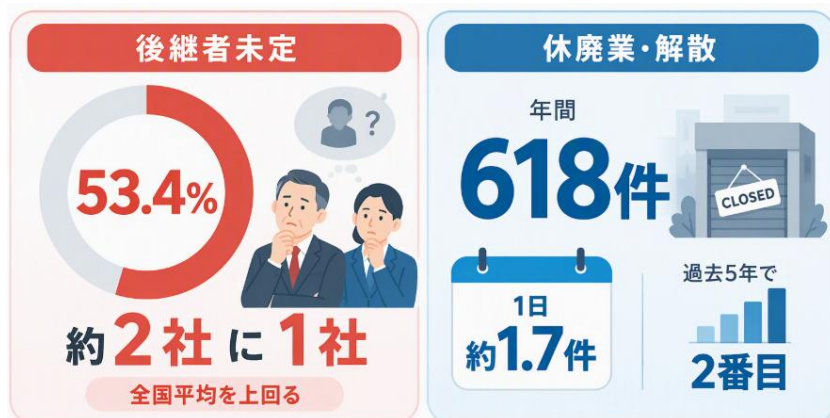
※一部対象外口座あり

# 「さいきょう事業承継ファンド」設立！

～事業承継・地域インフラ企業を支援 地元事業者さまの未来をつなぐ3億円ファンド始動～



- 山口県では、後継者未定事業者が約2社に1社、休廃業・解散が年間618件発生するなど、後継者不足や人手不足を背景に地元事業者さまの事業継続が大きな課題となっている。
- 当行は、**地元事業者さまの事業承継支援と事業価値向上を目的として「さいきょう事業承継ファンド」を設立。**
- 本ファンドは、西京銀行(LP) とエス・ケイ・ベンチャーズ（当行100%出資子会社：GP）との合併による運営体制のもと、資金提供に加え、**西京銀行グループの多面的なコンサルティング機能をフル活用することで、地元事業者さまの事業承継と持続的な成長を支援し、地域経済の活性化を実現する。**



出所：帝国データバンク「全国企業『後継者不在率』動向調査」「休廃業・解散動向調査」

## さいきょう事業承継ファンド概要

|      |             |
|------|-------------|
| 設立日  | 2026年10月23日 |
| 資産規模 | 3億円         |
| 運用期間 | 15年         |

### 投資対象



- ファンドが株式を取得
- 従業員承継・M&A



- ファンドが株式を取得
- 当行のコンサルティングを通じて再生を支援（AI活用等によるIT・DX化、バックオフィス業務のBPOサービス等）



- 高齢社会を支える介護事業等、地域に不可欠な事業者の事業継続を支援



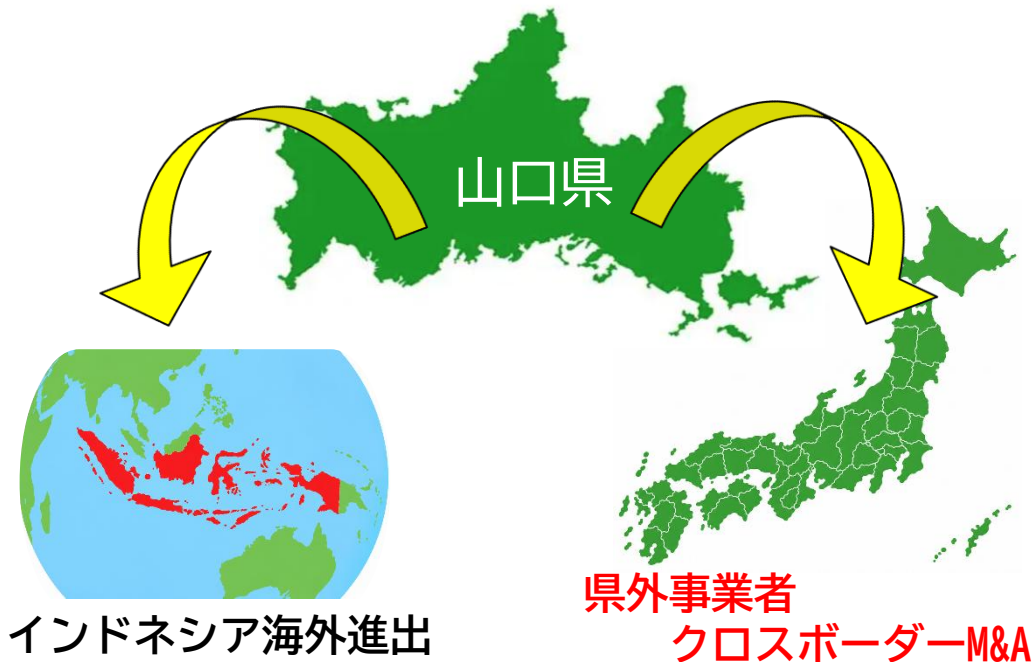
# “地域のシンクタンクになる！” 新メニュー：M&A戦略策定コンサル

～ クロスボーダーM&Aで、地元事業者さまの成長市場を開拓 ～



- 人口減少等に伴う地元市場の縮小が進む中、地元事業者さまの成長機会の創出に向け、M&A事業者とのアライアンスを通じた県外事業者とのクロスボーダーM&Aを推進する。また、海外現地法人との連携によるインドネシア進出支援を組み合わせることで、地元事業者さまの海外展開や新たな市場開拓をサポートする。
- 具体的なサポートメニューとして、新たに「M&A戦略策定コンサル」を開始し、経営者の将来ビジョンや経営課題の整理から、戦略立案、実行、成約後フォローまで一気通貫で伴走支援を行う。
- 2026年4月に創設したM&A推進室についても、10月に増員するなど支援体制を強化し、地元事業者さまの持続的な成長を後押しする。

## “成長市場”の開拓



## 西京銀行M&Aセミナー開催

- ◆ 2026年12月1日、西京ホールで「山口から挑む成長戦略～クロスボーダー（県外）M&Aで拓く次の10年～」をテーマに、西京銀行主催のM&Aセミナーを開催。
- ◆ 地元事業者さまの次の10年を見据えた成長戦略を発信。

SAIKYO 西京銀行  
M&Aセミナー

**山口から挑む  
成長戦略**

～クロスボーダー（県外）M&Aで拓く次の10年～

人口減少・市場縮小・インフレ  
＝大競争時代への突入  
戦略的M&Aで、  
山口から成長市場を拓く。

ゲスト登壇

株式会社西京銀行 頭取 松岡 健 × 株式会社日本M&Aセンター 代表取締役社長 竹内 直樹

クロスボーダーM&Aを活用した企業の成長戦略と西京銀行の取り組みをご紹介します。

M&A支援件数累計11,000件超の業界のリーディングカンパニーがM&Aによる成長戦略をご紹介します。

開催日時  
12月1日 火  
15:00-16:30

申込方法  
下記のQRコードからお申し込みください

会場  
西京銀行 本ビル

参加 無料